

当初予算などを審議する2月和歌山県議会が2月22日～3月16日まで開かれ、88議案と13の意見書・決議案が提出されました。日本共産党は、当初予算や2010年度決算認定、個人県民税への加算など15議案と3つの意見書・決議案に反対しました。

日本共産党県議会報告 2012年2月議会特集

2012年度和歌山県当初予算 5748億円

2012年度予算は5748億円で4年連続の増額となり、台風災害関連の136億円を除いても前年度より185億円増えました。

◆子育て世帯に増税

県税収入は前年より10.5億円増を見込んでいます。これは個人県民税が増えたことがおもな要因です。民主党政権によって扶養控除が廃止・縮小されたことで、子育て世帯への増税になります。

◆介護保険料は平均876円引き上げ

介護保険制度の改定で、県の平均保険料が月876円引き上げられました。日本共産党は、県の積立て基金を取り崩し保険料軽減にあてることを求めてきましたが、県は保険料低減にはあてず基金に積み増しました。また、後期高齢者医療でも保険料が引き上げられました。

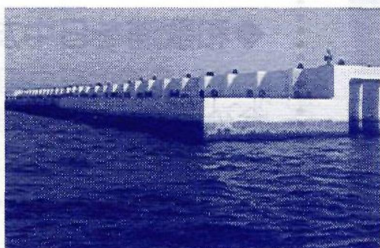
◆国体関連や高速道路で公共事業80億円増

公共事業では、わかやま国体において関連施設の整備や高速道路事業で増額されたものの、市街地の道路整備、国道の改良、老人福祉施設整備では減額されました。

ムダな直轄事業や優遇措置

計画の見通しのない関電LNG発電所用の南防波堤建設や、当初計画の17倍負担に膨れ上がった奈良県大滝ダム建設の追加工事など国直轄事業の県負担を継続します。

カゴメ加太菜園への土地代優遇は続けられ、優遇措置による差額分の約2億円は県民の税金から支払われます。



和歌山北港沖南防波堤



カゴメ加太菜園

看護師養成所設立に支援 鳥獣害対策を拡充

日本共産党県議団が要求してきた紀中地域への看護師養成所が国保日高総合病院に設立されることになり、県は開設に向け支援します。鳥獣害対策では予算を倍化させた前年度をさらに上回る予算が計上されました。

あまい見通して土地を造成 時価評価で82億円の損失

土地造成事業会計では、企業を呼び込むため用意した土地の価格について、購入や造成など準備のためにかかった費用にもとづいた価格を現在の時価で評価し直したところ、82億円の差額が出たため特別損失として計上しました。

あまい見通して企業用地造成を進めたことへの根本的な検証なしに損失計上や税金投入することは、県民の理解を得られるものではありません。

防災対策予算

日本共産党県議団の要求が実現



仁坂知事に予算要求書を手渡す日本共産党県議団

日本共産党県議団は地震や津波、台風被害について、知事への申し入れや議会での質問で対策を要求してきました。

新年度予算では、学校・病院など公共施設の耐震化や、ため池の改修、要援護者の避難対策での計画策定、避難場所や避難路の設置と家具転倒防止対策への支援拡大、無線機や個別受信機の整備、河川の浸水対策や排水ポンプの整備など、党県議団の要求が実現し盛り込まれました。

地すべり・台風被害

安全性問われる大滝ダムが試験湛水



ダム湖周辺の深層崩壊の現場



調査する日本共産党県議団

紀ノ川上流の大滝ダム周辺で台風12号による深層崩壊がおきました。日本共産党県議団は、試験的に貯水をおこなっている大滝ダムの現地調査に向かいました。

地質的に非常にもろい場所に強引にすすめられた大滝ダム建設については、今後も安全性が問われ続けられます。



雑賀光夫
(海南市・海草郡)

- 文教委員会
- 行政改革・基本計画等に関する特別委員会 (副委員長)



松坂英樹
(有田郡)

- 総務委員会
- 半島振興・交通・産業振興対策特別委員会委員
- 議会運営委員会委員



奥村規子
(和歌山市)

- 福祉環境委員会 (副委員長)
- 人権・少子高齢化・環境問題等対策特別委員会
- 歯科保健推進に係る条例案検討会



高田由一
(西牟婁郡)

- 農林水産委員会
- 東南海・南海地震等対策特別委員会
- 予算特別委員会

県議会の傍聴にお越しく下さい

本会議はどなたでも申し込みなしで傍聴できます。車椅子でもお越しいただけます

日本共産党県議会だより 2012年5月

日本共産党和歌山県議団 和歌山市小松原通り1-1県庁内
TEL 073(425)1138 FAX 073(425)1143 ホームページ naxnet.or.jp/~w-jcpken/

